

TOKYO DOKEN SHIBUYA 設計グル〜プニユ〜ス

7月9日 日本部設計者の会総会のご報告

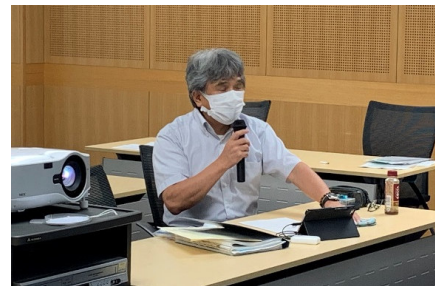
総会は、Zoom Meetings での参加や委任状を含めて 24 人が議決権を行使し、2021 年度の方針を決定しました。

●2021 年度のスローガン

建築設計における分業化・細分化・長時間労働・低収入を克服するために、設計者を施工者と連携して仕事確保の運動を発展させよう。本部設計者の会は、経験交流・相談会と仲間の団結を図り、前歯部に設計者の会確立を目指そう！

●設計者の会の目的 詳細は裏面参照

設計者の会では、組合内設計者の集まりとして、組合員設計者の仕事確保につながる諸活動を行います。設計者の為になる活動を通じて、施主の希望に沿った住まいづくりやまちづくりに貢献します。組合内の組織として、組織の確立強化に貢献します。



発言する佐藤里志仕事対策部長（出身：渋谷支部）

具体的には以下の三点を中心に取り組みます。

①施主の代理人として、第三者的な立場でコンサルティングを行います。

※施主と施工者との間で調整役として設計者の立場で対応していく。

②営業活動として施工者を交えた交通整理を行う。

③技術提供や施工管理・監督のための技術補助を行う。

●2021 年度の方針

①消費者からの様々な相談や質問等に答えられるホームページの検討と相談体制の確立を目指す

②東京土建と友好関係にある団体に対して、訪問等取り組み、設計者の会を宣伝する

③Zoom Meetings 等も活用しながら、設計者の会の独自住宅相談会の再開

④11 月に学習交流会を計画

設計者の会 会員募集中！裏面へ

発行：東京土建一般労働組合渋谷支部 設計グループ

責任者：設計グループ運営委員長 代行 小島真一、担当書記 阿部裕輔

所在地：東京都渋谷区幡ヶ谷 2-18-6 TEL：03-6304-2315



設計グループ



東京土建「設計者の会」会員募集

「設計者の会」とは

長期建設不況や工法の多様化、建築関連法規の度重なる改正、大手住宅販売メーカーによる低価格住宅の氾濫などにより町場や設計事務所は今や危機的状況にある。私たち「設計者の会」は、こうした状況を打開するために設計に従事する会員を募り、次に掲げる活動を行いながら、設計者と施工者および組合との3者連携を深め町場における生き残りを図る。

①会員は、支部分会の住宅センターや工務店・専門工事業者と力を合わせて大手にはできないきめ細かな住まいの相談を前面に立って実施する。そのことを通じてリフォームやリノベーションの提案・受注および耐震・省エネ・長期優良住宅などに対応した注文住宅の受注をめざすとともに安全で安心して住み続けられるまちづくりを構築していく。

②会員は建築諸法規や設計施工基準等の習得および長期優良・省エネ住宅を中心とした設計・施工・営業等について、自ら研鑽に努めるとともに共同しての研究・検討会・見学会等を開催し、広く研究成果や情報を発表することで、本支部設計施工集団の構成と運営に寄与する。

③会員は支部分会個人の設計施工・営業等の支援要求にこたえるために、組合の仲間同士の助け合いの一環として設計者の会が必要と認める講習等を積極的に受講し、講師およびアドバイザーとしてその任に当たる。

④会員は設計者の会の活動を中心に実績と経験を蓄積しながら、全支部に「設計者の会」を組織し拡大発展させるために努力するとともにATEC(東京土建の建築士講座公式認定機関)の活用推進をはかる。

⑤会員は賛助会費1,000円を納める。また、年一回の総会時に活動方針等の決定および役員を選出する。役員会員は会の運営および活動方針の実施、アドバイザー講習会等を行うとともに、会員同士の親睦や交流を目的としたイベント等を行うことができる。会員は脱退の意思表示等によってその資格を失う。



設計者の会登録申込書 FAX5332-3972

賛助会費1,000円を添えて申し込みます。

		申込日		年	月	日
支部名		分会名				
氏名		有資格に○を	資格名称			
住所			(1級・2級・木造)建築士			
			()インテリアコーディネーター			
			()カラーコーディネーター			
メール			(1級・2級)施工管理技士			
			()不動産鑑定士			
			()土地家屋調査士			
FAX			()測量士・()測量士補			
			()宅地建物取引主任者			
電話			()増改築相談員			
		(1級・2級・3級)福祉住環境コーディネーター				
		()マンション管理士				
		()マンションリフォームマネージャー				
		その他				
本部処理欄	支部					

* 2013年度より賛助会費1,000円を徴収することとなりました。

<領収書>
様

年 月 日

金 1,000円也

設計者の会・賛助会費を領収しました。

東京土建

支部・本部 担当